やまと社協だより

NO. 267

●ユニバーサルデザインフォントを使用しています。

監修 大和市社会福祉協議会 広報委員会　TEL:046-260-5633

社協HPはこちら

社会福祉協議会（社協）は、市民の参加と協力によって運営され、地域福祉の推進を図る民間の組織です。

「ひとり暮らし」の住まいを地域で守る

一歩踏み込んだつながりがつくる安心のまち


座談会の様子

大和市の単身高齢者が令和8年度で1万6,294人と昨年度より300人以上増加する中、アパートなどでの一人暮らしによる孤立や体調が急変したときの対応、認知症へのサポートなど、福祉の力だけでは手が届きにくい困りごとが増えています。一方で、不動産業界側も入居者の緊急連絡先や万が一の事態に不安を抱えているのが現状です。

そこで、大和市不動産業者協力会会長の鈴田英仁さん（(有)山二商事）と同会員/大和市社協理事の中村友彦さん（㈱中喜）、上草柳・中央地域包括支援センターの小堀英二さん、福田北地域包括支援センターの田丸有香さんとでお互いの専門性や強みを活かし、これまでの関係性から一歩踏み込んだ見守り体制と、誰もが安心して暮らせる住環境づくりをともに推進していくためのヒントや、今後の展望について語り合いました。

――不動産の現場では、どのような変化や困りごとが生じていますか。

鈴田さん　借りた後に緊急連絡先がないケースが増えています。親族と疎遠な場合、入院や手続きに支障をきたすことがあります。また、必要な情報や制度が本人に届きにくく、知らないことで困りごとが生じている現状の解消も急務です。介護分野と病院との間で進む入退院情報の共有モデルを不動産分野にも応用し、情報がスムーズに共有される仕組みができると良いですね。相続放棄などによるオーナーや不動産店の負担も切実な課題です。

――入居後に認知症や孤立の問題が発生した場合、現場ではどのような課題がありますか。

田丸さん　家賃や光熱費の振り込みが滞ることで認知症に気づき、相談に来られるケースが多くあります。本人が契約更新を理解できなくなると対応が長期化し、特に自治会などとの関わりが薄いアパートでは発見が遅れるリスクもあります。

中村さん　家賃を店舗に持参してもらうことで毎月お顔を見たり話をしたりしてご本人の様子を確認することもあります。また、通帳の管理ができず家賃を滞納してしまう方もいます。本人が拒否する場合でも、ケアマネジャーや民生委員と連携し、一緒に部屋で書類を確認しながら生活を支えるなどの丁寧な関わりが欠かせません。

――「不動産と福祉の連携」が重要なポイントになるのですね。

小堀さん　現在はICT（情報通信技術）を活用した見守りシステムやセンサー付きの家電製品なども登場していますが、設置や維持にかかる費用の問題もあり、すべての方が利用できるわけではありません。だからこそ地域に根ざした不動産業者さんが日々の業務の中で気づく「家賃の未払い」や「ポストに新聞が溜まっている」といった小さな違和感が、福祉側の早期介入やサポートにつなげるための非常に貴重な糸口になります。

鈴田さん　安否確認時にケアマネジャーなどの福祉・介護関係者と一緒に立ち会えばリスクや負担も分散できます。身寄りのない方の保証会社の活用、判断能力があるうちの成年後見制度などの法的手続きを専門職と進める環境づくりも必要です。

――今回の話し合いを通して、改めて感じたことや今後の工夫について教えてください。

鈴田さん　福祉の現場と直接対話することで、入居後の見守りや支援体制とつながる重要性を実感しました。私たち不動産店も入居者への自治会加入を勧めてはいるのですが、「誰が自治会長なのか」、「どうすれば加入できるのか」という具体的な方法が分からず苦慮することがあります。今回の連携を機に、そうした地域コミュニティとのパイプも太くなればと期待しています。

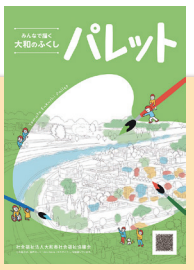
田丸さん　アパートにお住まいの方は周囲との接点が少なく、情報が届きにくい環境になりやすいため、「地域ケア会議」などに不動産業者さんにも入っていただき、知恵を共有したいです。

――最後に、読者へメッセージをお願いします。

小堀さん　地域、不動産店などの様々な事業者、福祉が一体となった支え合いの仕組みづくりを推進していきます。

中村さん　お互いに関心を持ち、困ったときに声をかけ合える温かい地域を目指していきたいです。

目を向けたい8つの問題



地域福祉活動計画パレットでは、「目を向けたい8つの問題」を掲げています。今回は、特に①と④に関連した「住まい」と「地域のつながり」について話を聞きました。

1. 孤独・孤立、無理解の問題
2. ひとり暮らしになったときの不安と、終活・死後の手続きの心配
3. どの年齢層にも存在する買い物困難問題
4. 仕事と住まいの確保の問題
5. 「災害弱者」の被災・避難・生活再建問題
6. こどもとその親などが抱えるさまざまな困難の問題
7. 外国ルーツの人や外国人の暮らしにくさの問題
8. よりそい、ともに成長できる支えあいの広がりの必要性
（求められる多様な支援と、担い手の確保の問題）

令和8年度 福祉功労者等の表彰報告

10月15日は大和市の「福祉の日」です。10月24日に「福祉の日」の集いを開催し、福祉の心の育成と啓発を行い、福祉功労者や団体、福祉作文を表彰しました。

表彰された方々（順不同・敬称略）

- 大和市「福祉の日」市長表彰：中本佳孝
- 大和市福祉推進委員会表彰：饗庭繁和/ハナミズキ
- 「福祉作文」市長表彰：福田小学校4年髙田まこ/上和田中学校1年入江真衣/大和商業高等専修学校1年福岡陽希
- 「福祉作文」大和市福祉推進委員会表彰：北大和小学校6年吉川慧志/南林間中学校3年菅原憩/聖セシリア女子高等学校1年岡本怜佳
- 大和市社会福祉協議会表彰：㈱DAYブレイクドキわくランド大和駅前店/青木真弓/渡辺弘美

大切にします あなたの善意（R8.4.1～R8.9.30）

皆さまの温かい心をどうもありがとうございました!

◆寄附金：340万4,669円/283件（手作り品収益含む）、預かり品：307件

皆さまからの善意の寄附をお待ちしています。ご協力よろしくお願いいたします。

問合せ先：市社協　☎046-260-5633

寄附金

社会福祉のために：石川聡/イトーヨーカドー労働組合大和鶴間支部/大谷徳治/神奈川土建一般労働組合大和支部/カンバーランド長老キリスト教会高座教会/ケアステーションはくあ/子育て応援チャリティ黄色い輪/㈱ししくらセレモニー/常泉寺/巣山武彦/聖セシリア女子高等学校/戸大建設工業㈱/認定NPO法人地域家族しんちゃんハウス/藤田勉/保育園児寄贈応援団/ミドリカフェ持ち寄りマーケット/やまと国際オペラ協会/大和原自治会/㈱BOOKS太陽堂/㈱小菅不動産/㈱神誠/匿名16件/**障がい者福祉のために**：岡田稔/匿名3件/**指定寄附**：グリーンポンプサービス㈱/柴田保/大同工業㈱/竹崎千洋/増田裕亮/山口周治/大和斎場売店会/㈱トイダック/㈲太田屋/匿名7件

預かり品等及び食料品

(社福)二津屋福祉会ロゼホームつきみ野/大和市仏教会/チームN/糸ぐるま/JA全農ミートフーズ㈱/NPO法人まちのかぜ/TMP㈱/青木真弓/石田輝子/伊藤博幸・早苗/稲田こと/植松喜代子/英賀昌人/オイレス工業㈱/大伴訓子/落合悦子/カットスタジオみどり二条通/勝俣文雄/加藤隆広/㈱川島織物セルコン/㈱千代田セレモニー/川井淳子/黄淑真/高橋ミチ子/細井和子/齋藤憲太郎/柴田旭江/清水誠司/常泉寺/菅谷美恵/鈴木香里/鈴木孝子/関根春江/高谷/久田緑地くらぶ/ピップ㈱/米海軍厚木基地航空施設教会事務所/堀場美知子/増田裕亮/松尾ハンダ㈱/丸山エイ子/ミドリカフェ/森村栄子/ユニプレス㈱/和興建清㈱/㈱DAYブレイクドキわくランド大和駅前店/㈱NEXT STAGE/㈱朝日/㈱アペックス/㈱安田物産/㈱安田屋/関水正幸/酒井美香/聖セシリア女子中学高等学校/明治安田生命保険(相)新横浜支社大和北営業所/㈲アクティブテクノ/㈲エムワイハウジング/㈲ミツワインテリア/鈴木玲子/匿名175件

※順不同・敬称略



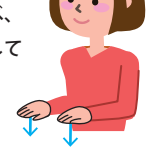
★市社協では、随時、以下を募集しています! 預かり品等についてもご相談ください。

食料品（米、レトルト食品、保存食等）、布地、着物、帯、紙オムツ類、タオル類、未使用切手、書き損じハガキ

すぐ話せる手話No.152「ことし・一年・ありがとう」

【ことし】

両手掌を下に向けて並べ、軽く下ろして静止し、



左手拳の親指側に右手人差指を下ろしてあてる。

【一年】

左手拳を一周させた右手人差指を左手拳の上にのせる。



【ありがとう】

左手甲に小指側を直角にのせた右手を上げながら頭を下げる。



まちで出会う、ふくしのてづくり

地域で福祉関連の手作り品を販売しているところを紹介します。







お店からのコメント

「いろんな人が多種多様なものを作っているので、お客様にも好評です。地域の人たちや支援活動につながるための重要なきっかけになっています」

店舗名:
つるカフェ食堂
住所:大和市下鶴間2−5−40
TEL:080-6408-6039

市社協会員にご加入ください!

自治会のご協力のもと…

○一世帯　年額300円～

市社協に直接加入する場合は…

○会社・企業　年額5,000円以上

○団体・施設　年額5,000円

※加入は任意に基づくものです。

やまと社協だより 今年度の発行予定

令和9年2月26日㈭発行のタウンニュース大和版に掲載いたします。新聞折込や、公共施設、大和駅、市内郵便局や金融機関などで入手できます。郵送希望の方は、市社協へご連絡ください。

問い合わせは　市社協☎046-260-5633へ。

令和8年熊本地震義援金（共同募金会による義援金募集）

9月1日から10月31日までに義援金をお寄せいただいた方々

中央林間地区社会福祉協議会、中央林間連合自治会、江畑洋子、佐竹芳夫、中央林間南自治会

（順不同・敬称略）

大和市成年後見支援センター主催 市民講座

親なきあとのために 成年後見制度ができること

日時　12月14日㈰ 13:30～15:00（受付 13:00～）

場所　大和市保健福祉センター4階 講習室

参加費　無料（要予約）　定員　30名（先着順）

※12月7日（月）までに下記連絡先までお申込みください

お申込み・お問い合わせ　TEL 046-260-5634（平日8:30～17:15）